

新刊紹介

Root Membrane Technique のすべて インプラント審美補綴の Game changer

編著：林 揚春 著者：有賀 正治 / 川添 祐亮 / 中山 隆司 / 新井 達哉



審美領域、特に上顎前歯部へのインプラント治療において薄い唇側骨板の吸収は抑止できないと思っ
て込んでいる術者も少なくない。その結果、GBR
やCTGありきの治療計画が立てられ、患者は数回
に及ぶ外科処置とそれに伴う治療期間の長期化に
我慢を強いられてきた。このような従来からスタ
ンダードとされてきた治療プロトコルや常識とさ
れてきたものを覆し、低侵襲で短期間のインプラ
ント審美補綴を実現するGame changerとして登場
したのがRoot Membrane Techniqueである。
本書はその基礎知識から臨床応用までのすべてを
網羅した一冊である。

A4 変形・394 ページ

定価：25,850 円
(本体 23,500 円 + 税 10%)

2024 年 7 月 31 日 発売



<https://www.zenith-press.com>

ホームページでは
書籍の立ち読みができます

編集・発行 **ゼニス出版**

Contents

- 第 1 章 Root Membrane Technique の有効性
- 第 2 章 Root Membrane Technique の適応基準
- 第 3 章 Root fragment のデザイン分類
- 第 4 章 Root Membrane Technique の術式とリカバリー
- 第 5 章 難症例における Semilunar flap の必要性
- 第 6 章 唇側 Root fragment を残せない場合の抜歯即時埋入・即時修復
- 第 7 章 補綴形態の重要性 Root Membrane Technique vs 抜歯即時埋入
- 第 8 章 複数歯におけるエンブラジャーコントロールの重要性
- 第 9 章 インプラントによる不正咬合の改善
- 第 10 章 アンキローシスを起こした歯への対処